SCREEN

Consolidated Business Results & Forecasts

2021年3月期 決算説明会

2021年5月11日

株式会社SCREENホールディングス
代表取締役 取締役社長 最高経営責任者（CEO）
廣江　敏朗

資料取り扱い上の注意
・本資料および口頭にて提供する業績予想は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。
・本資料に記載しております数字につきましては、単位未満切り捨てで処理しております。比率は四捨五入しております。
・本資料では、例えば、「FY2021/03」と示す場合、2020年4月1日～2021年3月31日の会計期間を表します。

本日の決算説明会のサマリー

2021年3月期実績

・全事業で黒字化

→コロナ禍の影響を受け、前期比減収するも収益性改善と固定費抑制が奏功

SPEは1月予想からさらに上振れして着地。通期の営業利益率は11%に改善

・全社受注額が2四半期連続で、1,000億円超

→SPEは、839億円と好調を持続

・営業CFは572億円と大幅に改善、3期振りのネットキャッシュに

・増配（1月予想からさらに増額）

2022年3月期の通期業績・予想

・売上は過去最高、増収増益

→SPEは好調な市場環境を受け、売上、営業利益共に過去最高となる見込み

・増配

・利益に見合う営業キャッシュ・フローを創出

・SPEは、高水準の受注継続見込み

中期経営計画 “Value Up 2023” の進捗と今後

アジェンダ

- FY2021/03 連結業績
- FY2021/03 セグメント別業績概況
- 財務状況
- FY2022/03 業績予想
- 中期経営計画 “Value Up 2023” の進捗と今後
- Appendix：セグメント別業績ほか

FY2021/03 連結業績

前期比

（億円）	FY2020/03 1Q	2Q	3Q	4Q	通期	FY2021/03 1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前期比	
売上高	582	899	778	971	**3,232**	668	758	737	**1,038**	**3,203**	**△29**	**△0.9%**
営業利益 営業利益率	△44 △7.6%	78 8.7%	39 5.1%	51 5.3%	**125** **3.9%**	18 2.8%	46 6.1%	63 8.6%	**116** **11.3%**	**244** **7.6%**	**119**	**95.0%** **3.7pt**
経常利益	△42	76	37	44	**116**	19	34	58	**114**	**227**	**110**	**95.3%**
親会社株主に帰属する当期純利益	△29	53	23	2	**50**	19	13	45	**72**	**151**	**101**	**202.7%**

FY2021/03 連結業績

その他

（億円）	上期（前期実績）	下期（前期実績）	通期（前期実績）
減価償却費	47 (43)	48 (45)	96 (88)
設備投資額	27 (31)	50 (48)	78 (79)
研究開発費	102 (110)	112 (104)	215 (215)

>>特別損失にて、固定資産にかかる減損損失を計上

>>期末配当について

・親会社株主に帰属する当期純利益が1月予想から上振れたことを踏まえ増配（2021年6月株主総会で決議予定）
・中期経営計画の連結総還元性向25%以上方針に沿って、株主の皆様へ還元

（円）	通期（前期実績）
1株当たり配当	90 (30)

FY2021/03 連結業績　セグメント別

		（億円）	FY2020/03 1Q	2Q	3Q	4Q	通期	FY2021/03 1Q	2Q	3Q	4Q	通期
SPE	■通期（YoY）：ファウンドリーは中国で伸長、利益は採算性改善により大幅増 ■4Q（QoQ）：売上大幅増。ファウンドリー主体で、ロジック、その他も伸長。利益率はさらに改善	売上	412	656	515	720	**2,305**	526	547	**545**	**735**	**2,355**
		営業利益	△0	65	42	53	**161**	42	44	**64**	**107**	**259**
		営業利益率	△0.1%	10.0%	8.2%	7.5%	**7.0%**	8.1%	8.2%	**11.9%**	**14.7%**	**11.0%**
GA	■通期（YoY）：マクロ経済の低迷を受けて装置売上が減少、減収減益 ■4Q（QoQ）：POD売上増とリカーリングビジネス (RB)により利益確保	売上	98	129	115	112	**455**	79	90	**93**	**111**	**374**
		営業利益	△2	11	0	4	**14**	△3	1	**1**	**5**	**5**
		営業利益率	△2.3%	9.0%	0.8%	3.7%	**3.2%**	△5.0%	1.9%	**2.1%**	**5.0%**	**1.4%**
FT	■通期（YoY）：大型LCD向けは減少するも、中小型向けOLEDが増加。採算性改善と固定費抑制により増益 ■4Q（QoQ）：売上倍増により利益回復	売上	48	80	124	98	**351**	36	89	**71**	**149**	**347**
		営業利益	△35	5	2	2	**△25**	△15	4	**1**	**13**	**4**
		営業利益率	△74.0%	6.8%	1.7%	2.3%	**△7.3%**	△41.4%	5.2%	**2.5%**	**8.8%**	**1.3%**
PE	■通期（YoY）：中国向けの５G関連投資による売上増収と固定費抑制により増益 ■4Q（QoQ）：売上は1.5倍、保守サービスが伸び増益	売上	21	26	17	34	**100**	23	23	**22**	**34**	**104**
		営業利益	△0	0	△1	△0	**△2**	1	1	**0**	**4**	**7**
		営業利益率	△2.3%	0.5%	△8.6%	△2.0%	**△2.6%**	5.2%	6.2%	**1.4%**	**13.6%**	**7.4%**

FY2021/03 連結業績

前期比

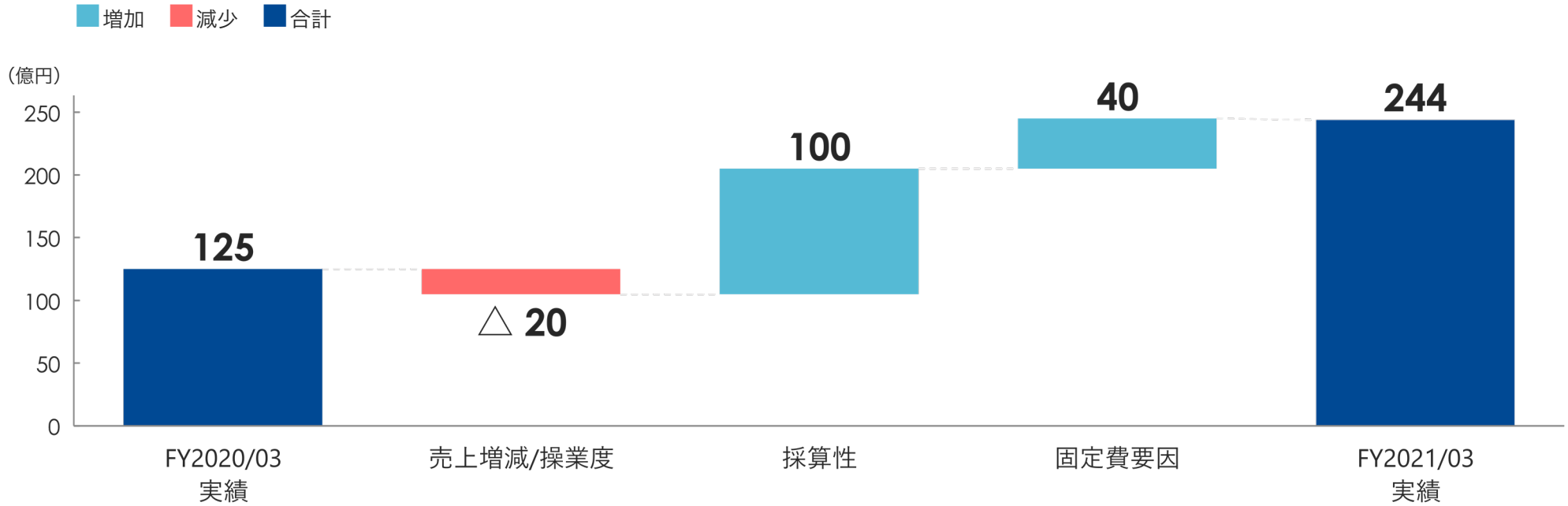
（億円）	FY2020/03 1Q	2Q	3Q	4Q	通期	FY2021/03 1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前期比	
売上高	**582**	**899**	**778**	**971**	**3,232**	**668**	**758**	**737**	**1,038**	**3,203**	**△29**	**△0.9%**
SPE	412	656	515	720	2,305	526	547	545	735	2,355	50	2.2%
GA	98	129	115	112	455	79	90	93	111	374	△81	△17.9%
FT	48	80	124	98	351	36	89	71	149	347	△4	△1.3%
PE	21	26	17	34	100	23	23	22	34	104	3	3.7%
その他および調整	2	6	4	5	19	2	7	4	7	22	2	12.9%
営業利益 **営業利益率**	**△44** **△7.6%**	**78** **8.7%**	**39** **5.1%**	**51** **5.3%**	**125** **3.9%**	**18** **2.8%**	**46** **6.1%**	**63** **8.6%**	**116** **11.3%**	**244** **7.6%**	**119**	**95.0%** **3.7pt**
SPE	△0	65	42	53	161	42	44	64	107	259	98	61.1%
GA	△2	11	0	4	14	△3	1	1	5	5	△9	△63.0%
FT	△35	5	2	2	△25	△15	4	1	13	4	30	-
PE	△0	0	△1	△0	△2	1	1	0	4	7	10	-
その他および調整	△5	△4	△4	△7	△21	△6	△6	△5	△14	△32	△10	-
経常利益	**△42**	**76**	**37**	**44**	**116**	**19**	**34**	**58**	**114**	**227**	**110**	**95.3%**
親会社株主に帰属する当期純利益	**△29**	**53**	**23**	**2**	**50**	**19**	**13**	**45**	**72**	**151**	**101**	**202.7%**

SPE：半導体製造装置事業
FT：ディスプレー製造装置および成膜装置事業
GA：グラフィックアーツ機器事業
PE：プリント基板関連機器事業

営業利益増減分析

FY2021/03 通期

FY2021/03 実績（ FY2020/03 実績比 ）

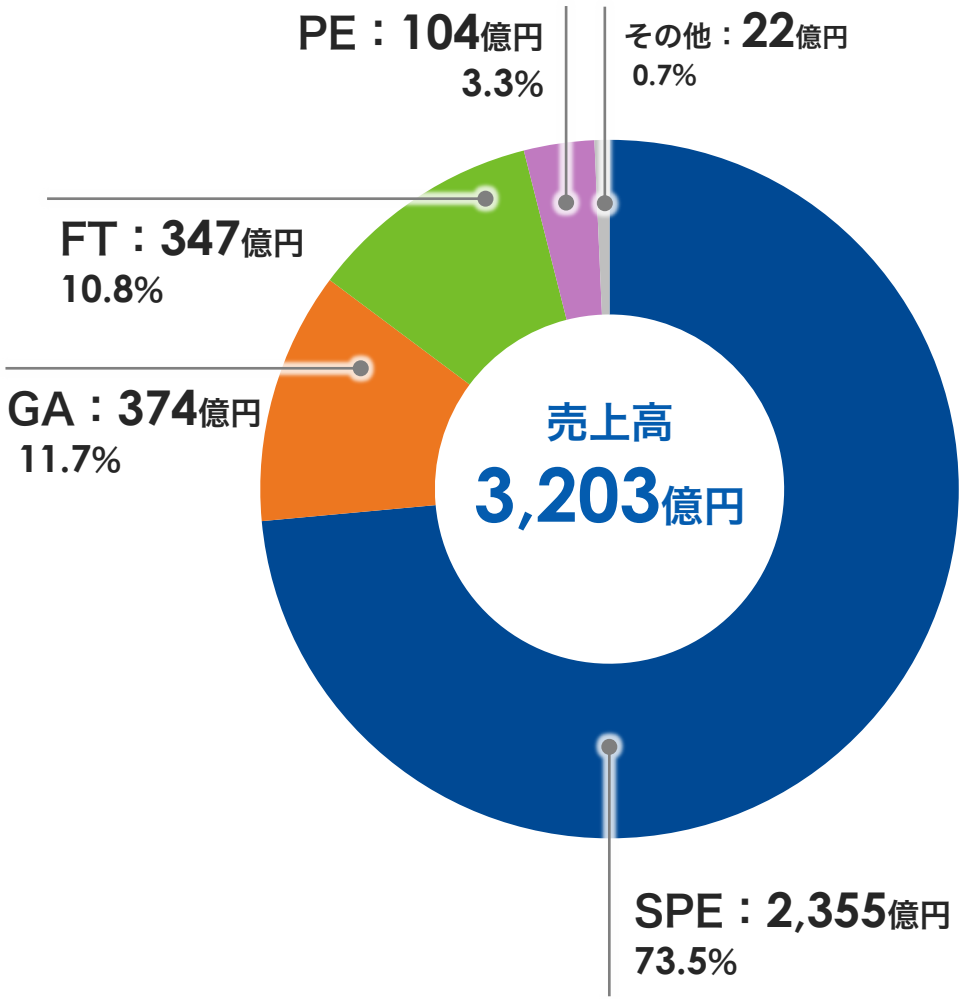


※利益要因は、5億円刻みの「約」表記

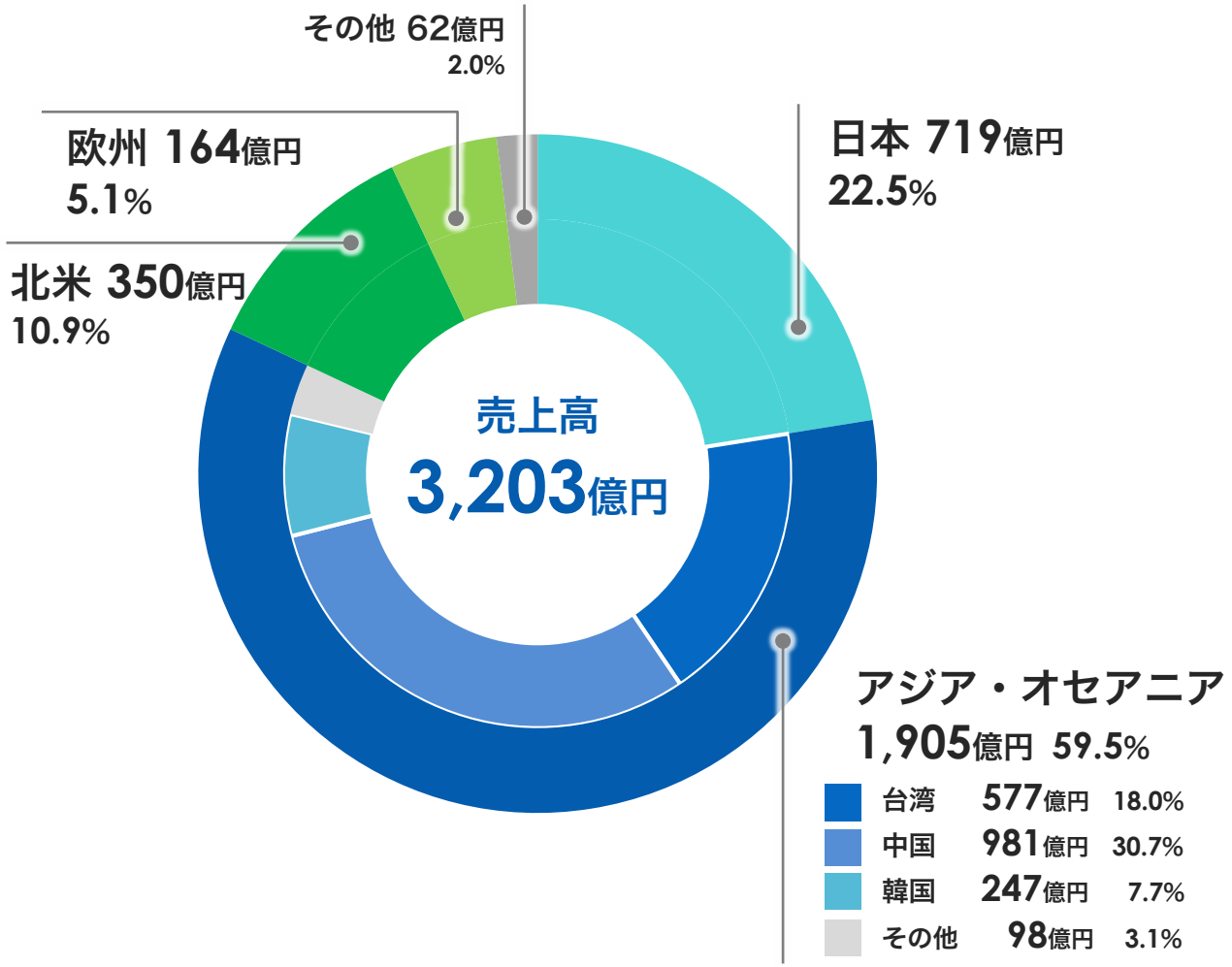
>>主にSPEとFTの採算性改善と全事業での固定費抑制が奏功、利益は倍増

FY2021/03 連結業績

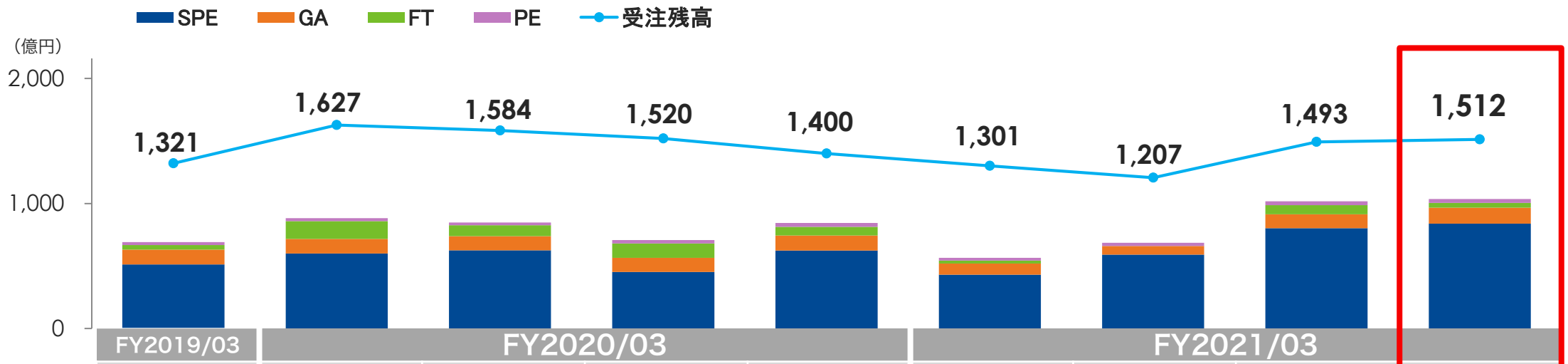
セグメント別売上高



地域別売上高



連結受注高／受注残高の四半期推移



（億円）	FY2019/03	FY2020/03				FY2021/03			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	**694**	**885**	**850**	**709**	**846**	**567**	**657**	**1,018**	**1,049**
SPE	513	600	625	453	624	430	591	803	**839**
GA	118	117	113	113	120	89	70	110	**127**
FT	36	141	88	115	69	25	△29	74	**39**
PE	25	25	22	27	31	22	24	30	**43**
受注残高	**1,321**	**1,627**	**1,584**	**1,520**	**1,400**	**1,301**	**1,207**	**1,493**	**1,512**
SPE	843	1,031	1,000	937	841	744	788	1,046	**1,150**
GA	43	62	47	45	53	64	44	61	**78**
FT	427	521	529	520	491	480	361	363	**254**
PE	7	12	7	17	13	12	13	21	**30**

セグメント別業績概況

市場動向および見通し

SPE

- **WFE：**デジタルトランスフォーメーション(DX)が進展、各種半導体デバイス需要は拡大傾向
  - ・CY2021は前年比20%以上（$75bn以上）の大きな成長を予想
  - ・地域間での輸出規制などの動向や、今後のデバイス需給バランスに注視が必要

- **アプリケーション別の動向**：

ファウンドリー	3nmと5nmへの大型投資継続。レガシーノードへの投資も並走
ロジック	大型量産投資が発表される。新しいビジネス領域への展開も
メモリー	DRAMは微細化、Flashは積層化投資に加え、量産投資も加速
画像素子	5Gスマホだけでなく、車載やセキュリティ向け需要拡大にも期待
中国市場	メモリーやファウンドリーを中心に、既存/新興/外資メーカ合わせ旺盛な投資継続
その他	車載や産業用半導体の不足により、レガシーノード向け装置への需要旺盛

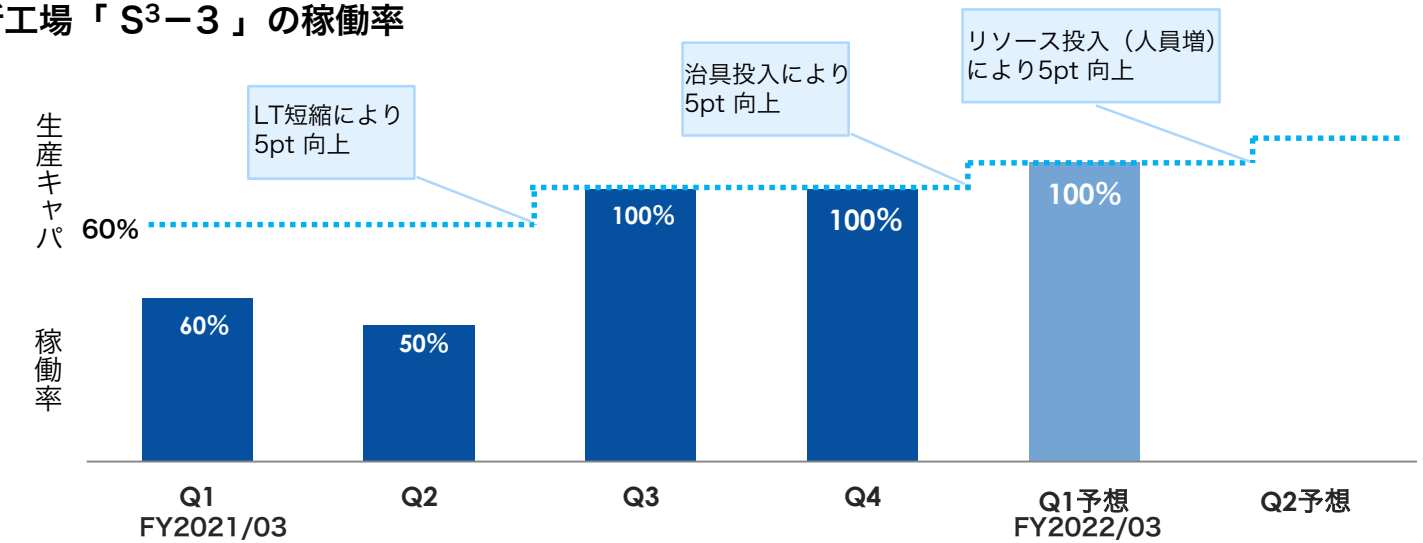
最先端からレガシーノードまで、多様なソリューションの提供と
供給責任を果たすべく、万全な開発・生産体制で臨む

セグメント別業績概況

その他指標

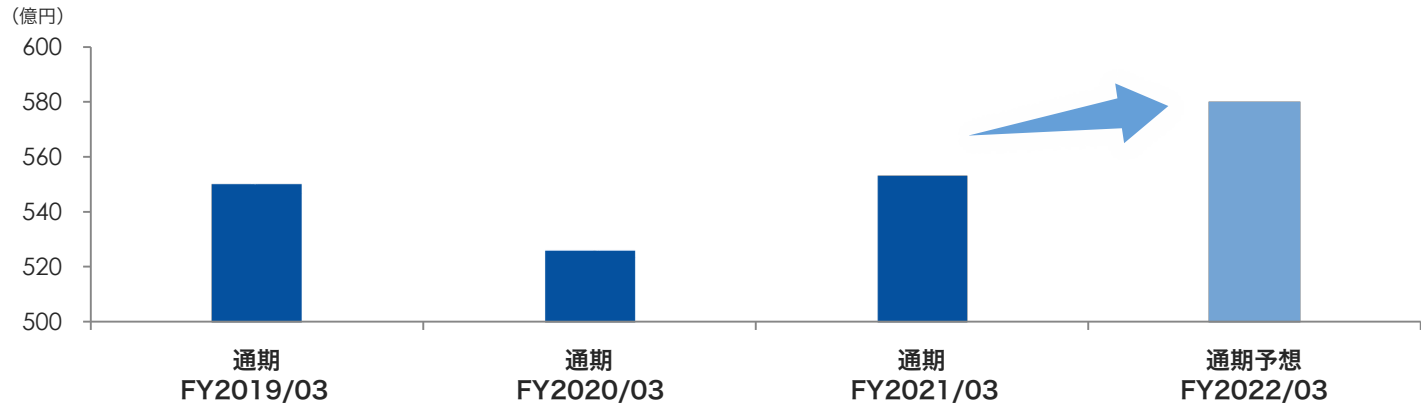
SPE

■新工場「S³−3」の稼働率



>>高水準は今期も継続予定

■ポストセールス（PS）

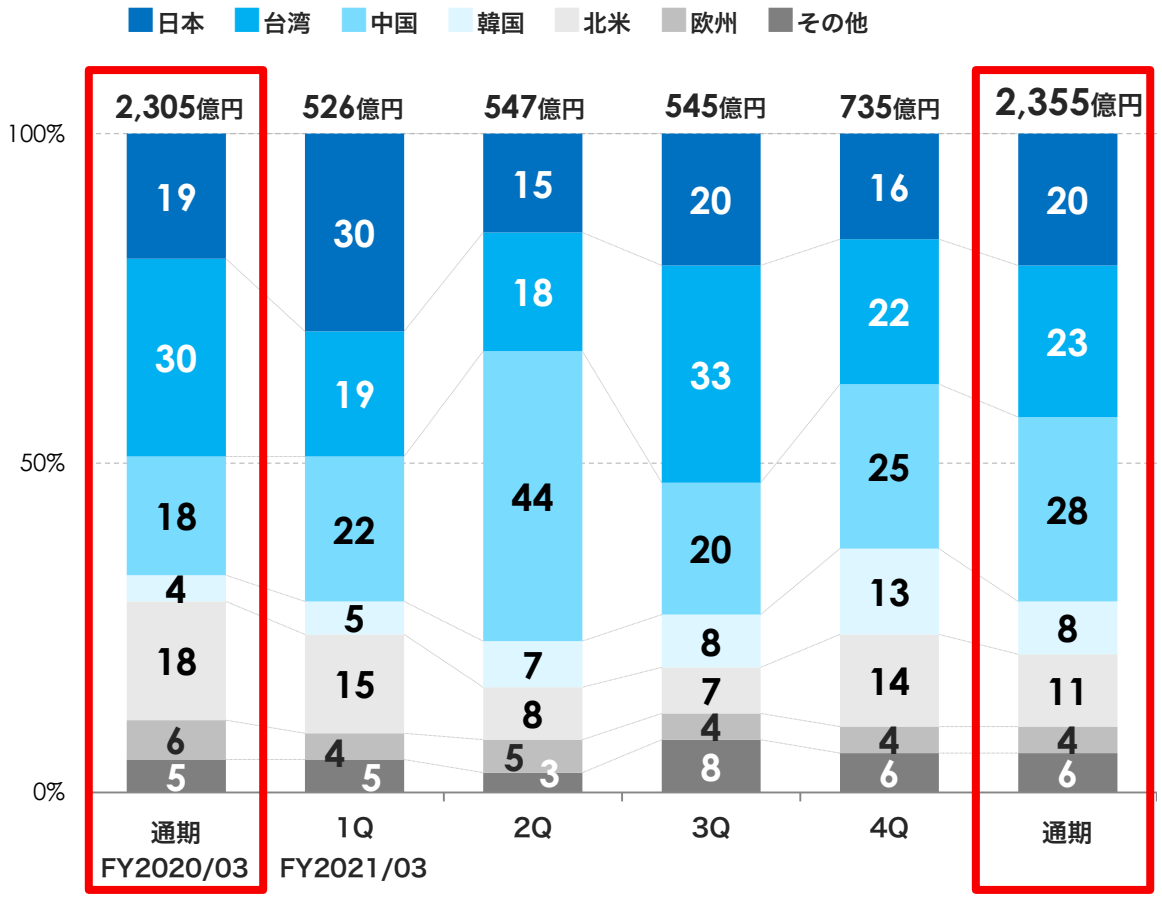


>>今後も拡大基調

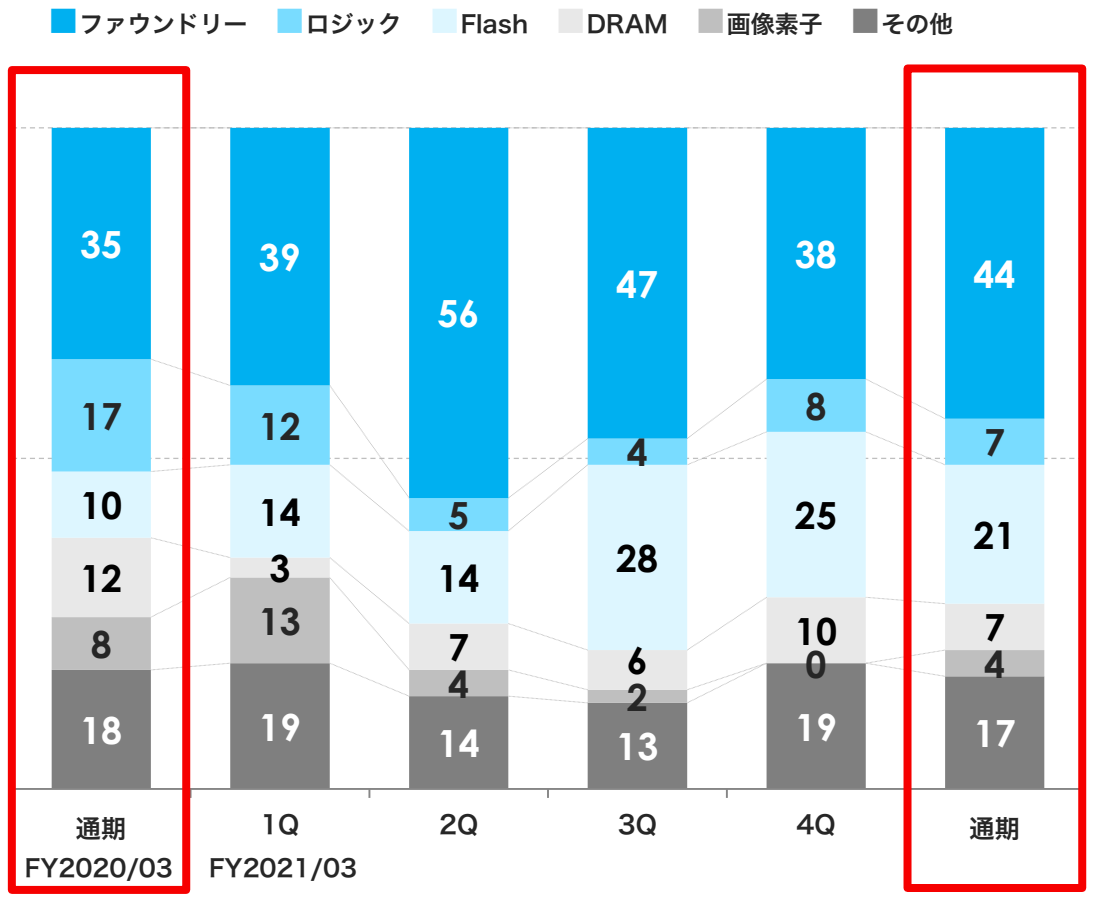
売上高比率>> 連結・地域別 ／ 単独・アプリケーション（デバイス）別

SPE

連結・地域別 - 仕向地ベース



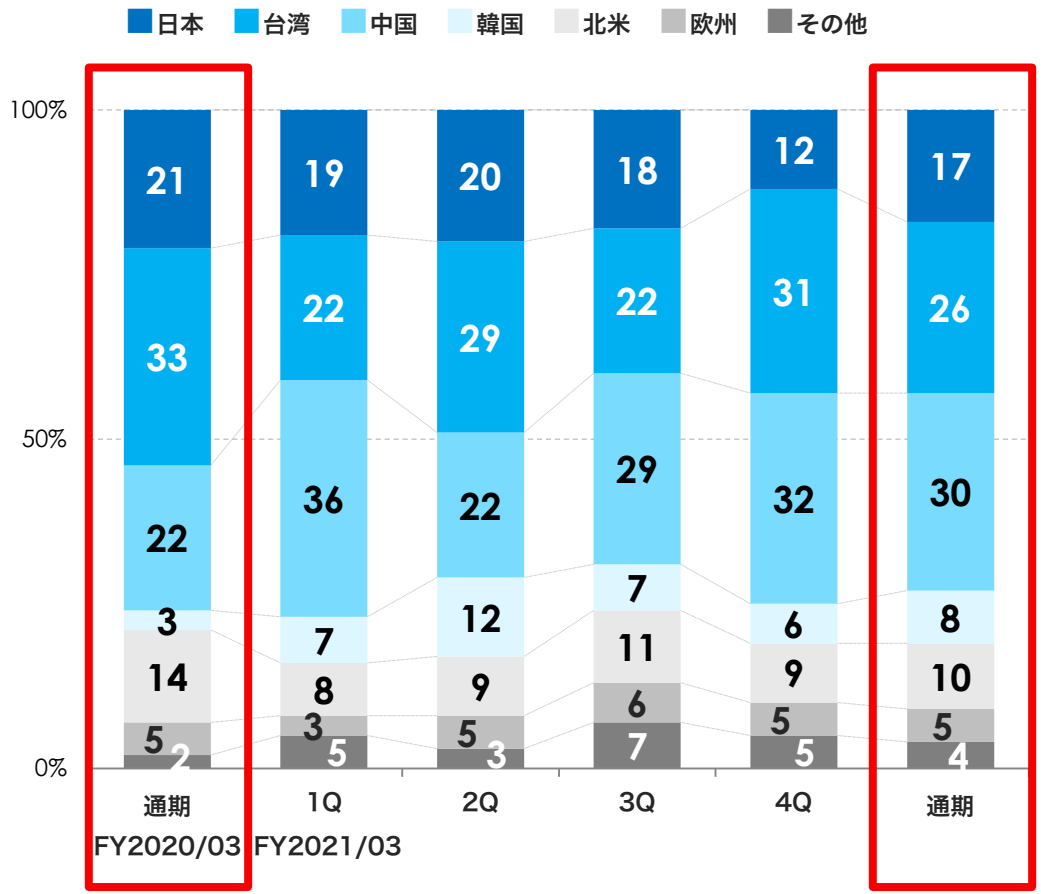
単独・アプリケーション（デバイス）別



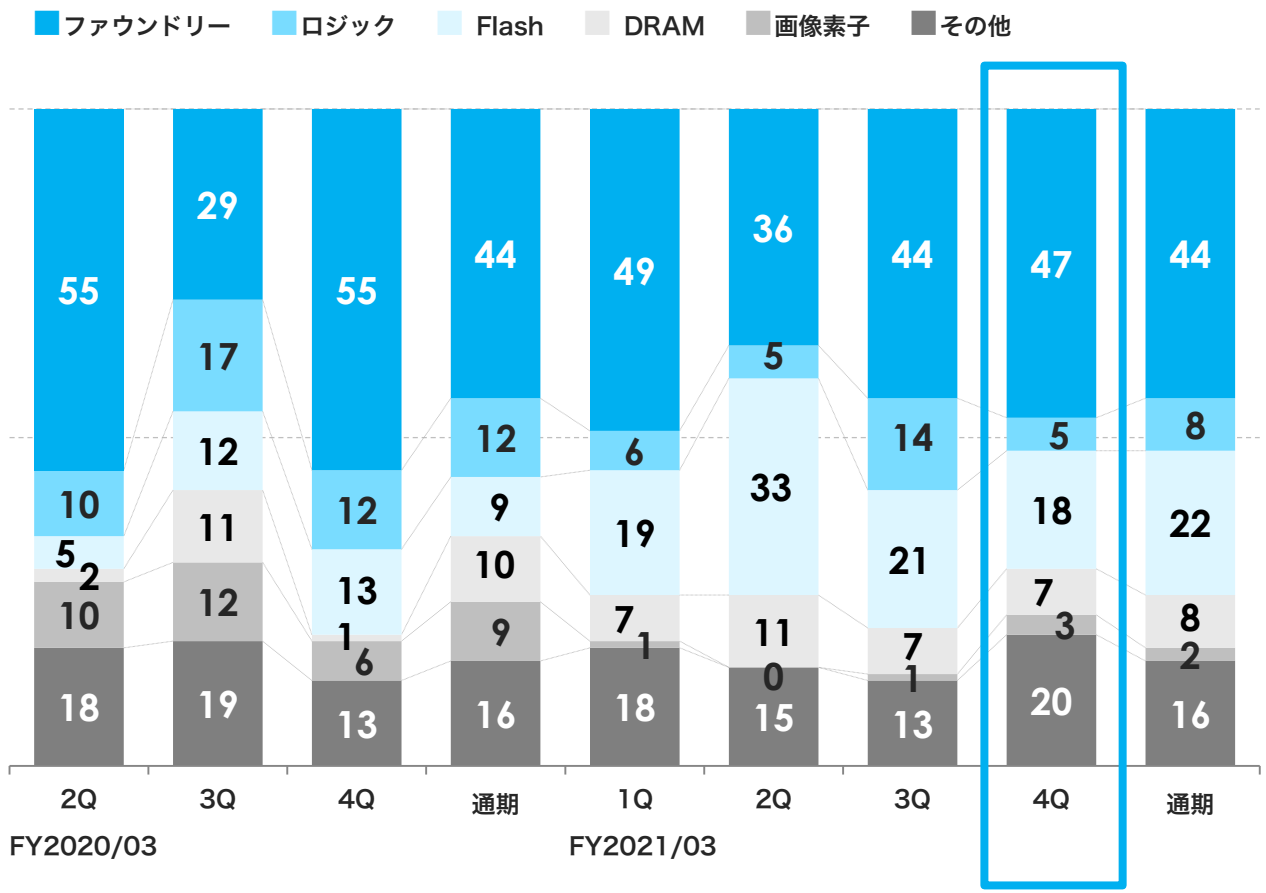
■ 地域別（通期）：通期では台湾、中国が半数を占める
■ アプリケーション別（通期）：前期比ではFlash、ファウンドリーが増加

単独・受注高比率

地域別 - 仕向地ベース



アプリケーション（デバイス）別 - 四半期推移



■ 地域別（通期）：中国からの受注は引き続き高水準。
■ アプリケーション別（4Q）：ファウンドリー(先端ノード中心)、その他(車載向け200mmなど)が増加

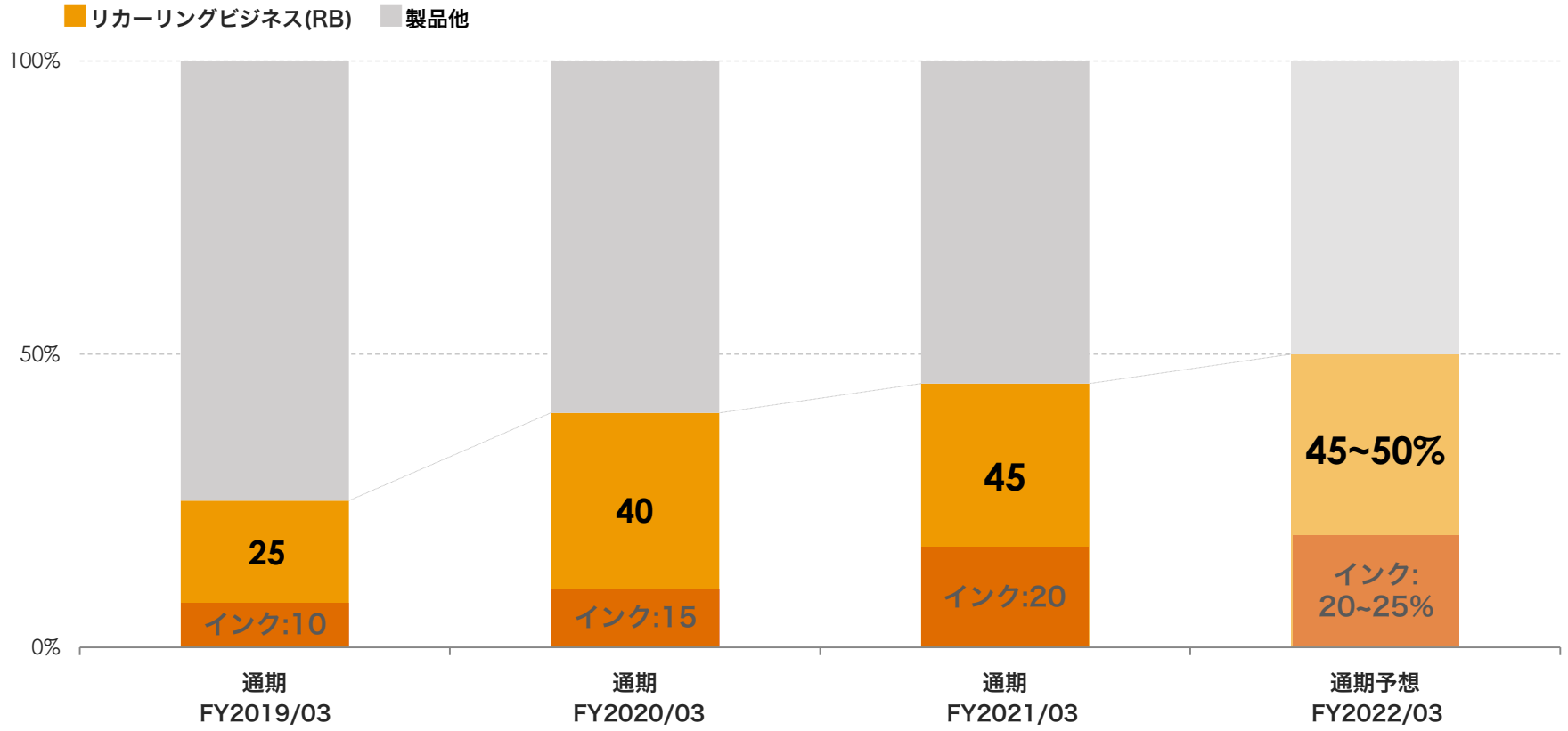
セグメント別業績概況

GA

リカーリングビジネスは堅調

GA

■連結売上高比率*



＊注）比率は、5%刻みの「約」表記

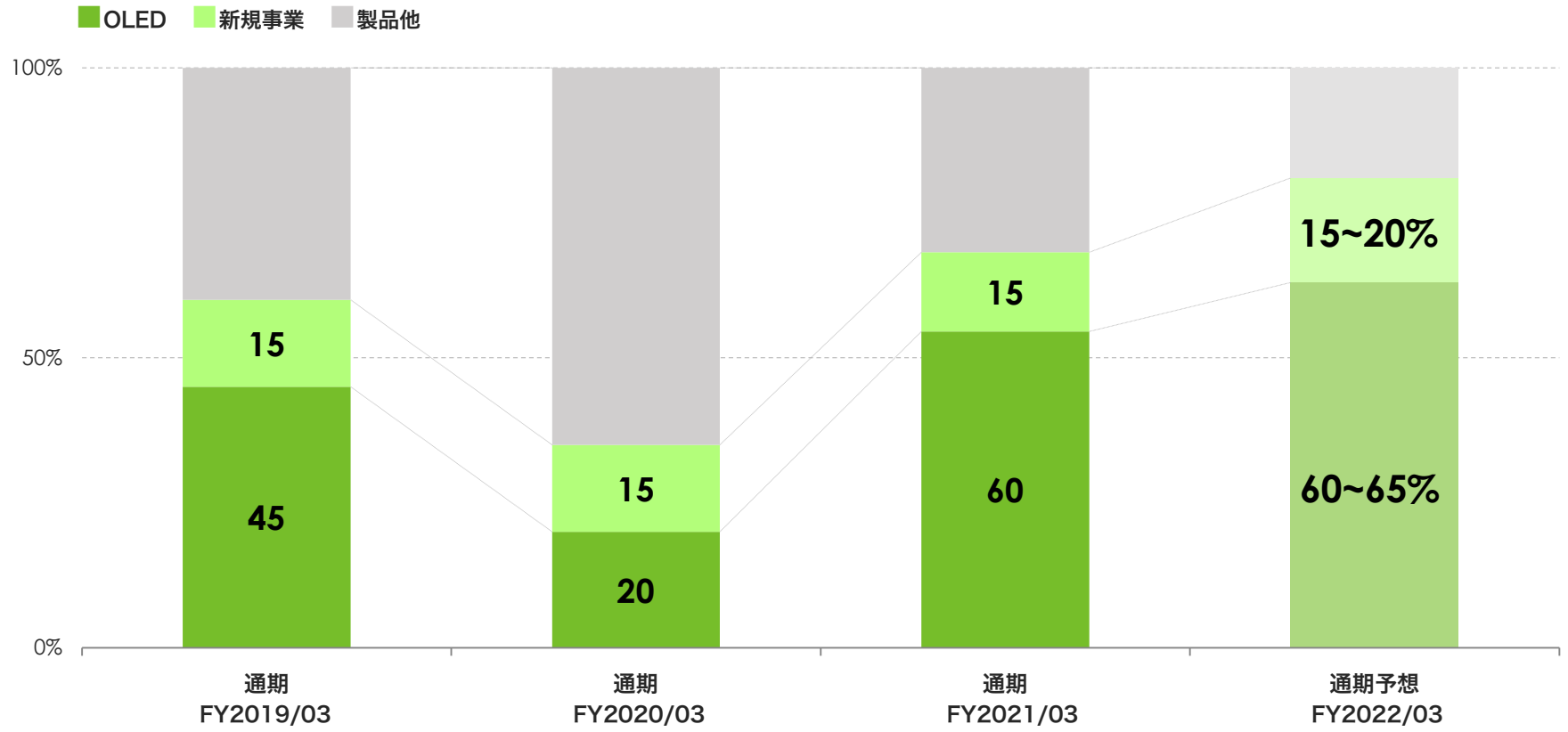
■ コロナ禍影響はあるも、グローバルに需要が見込まれるPODに注力
■ インクを中心とするリカーリングビジネス（RB）は堅調

セグメント別業績概況

中小型OLED、受注・売上高比率ともに増加

FT

■連結売上高比率*



＊注）比率は、5%刻みの「約」表記

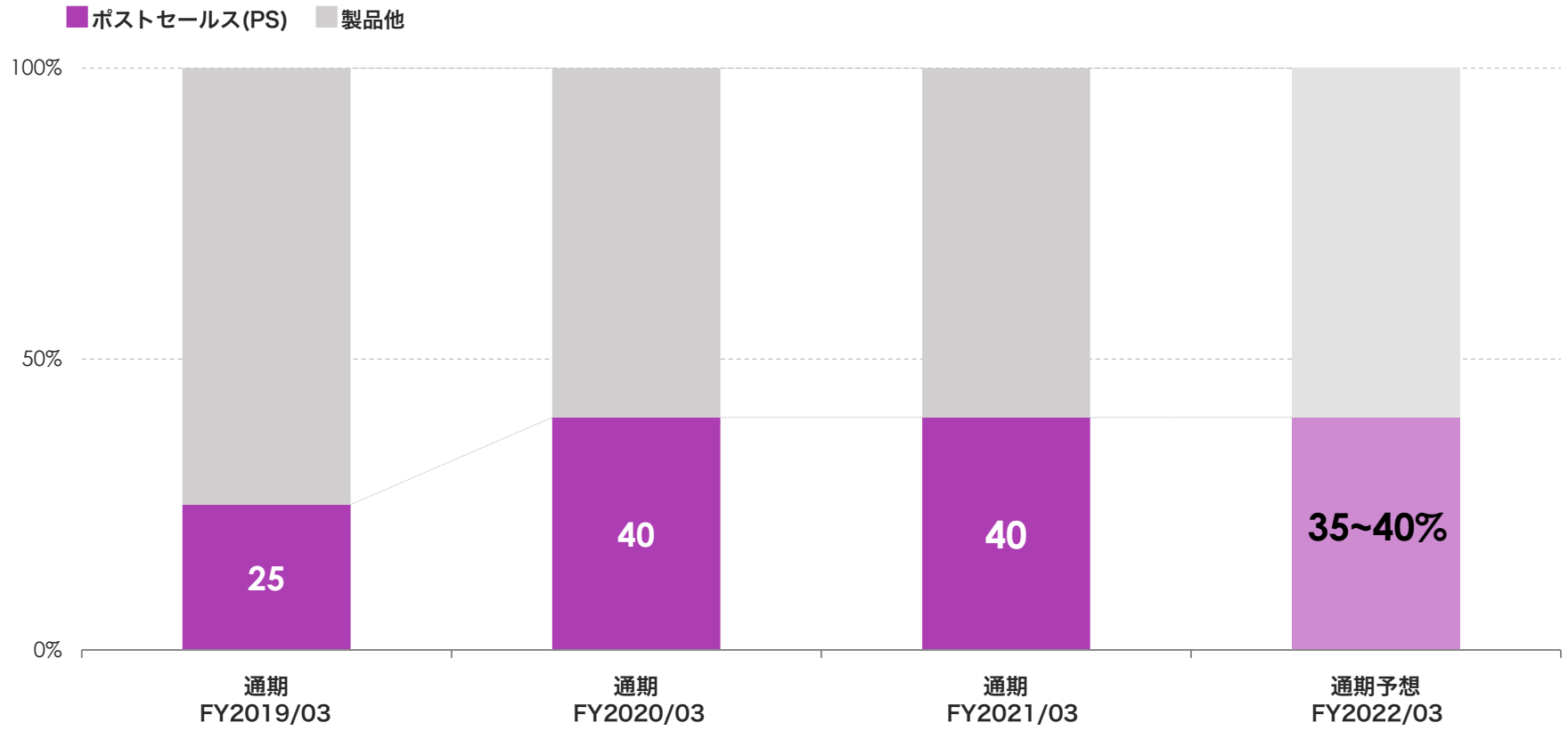
■ 足元では中小型向けOLED関連の売上増加
■ ４Q受注は39億円（OLED向け中心）、１Qは数十億レベルを見込む

セグメント別業績概況

5G、パッケージ向け需要が増加。ポストセールスも安定推移

PE

■連結売上高比率*

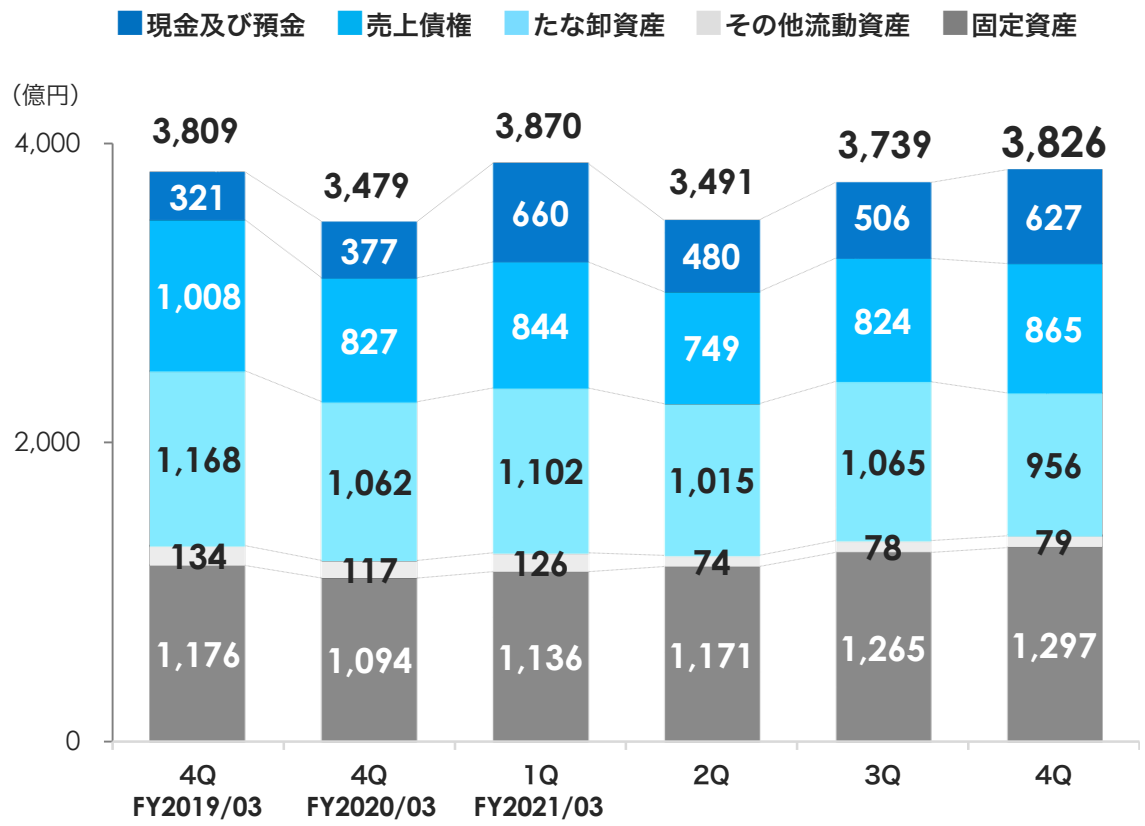


＊注）比率は、5%刻みの「約」表記

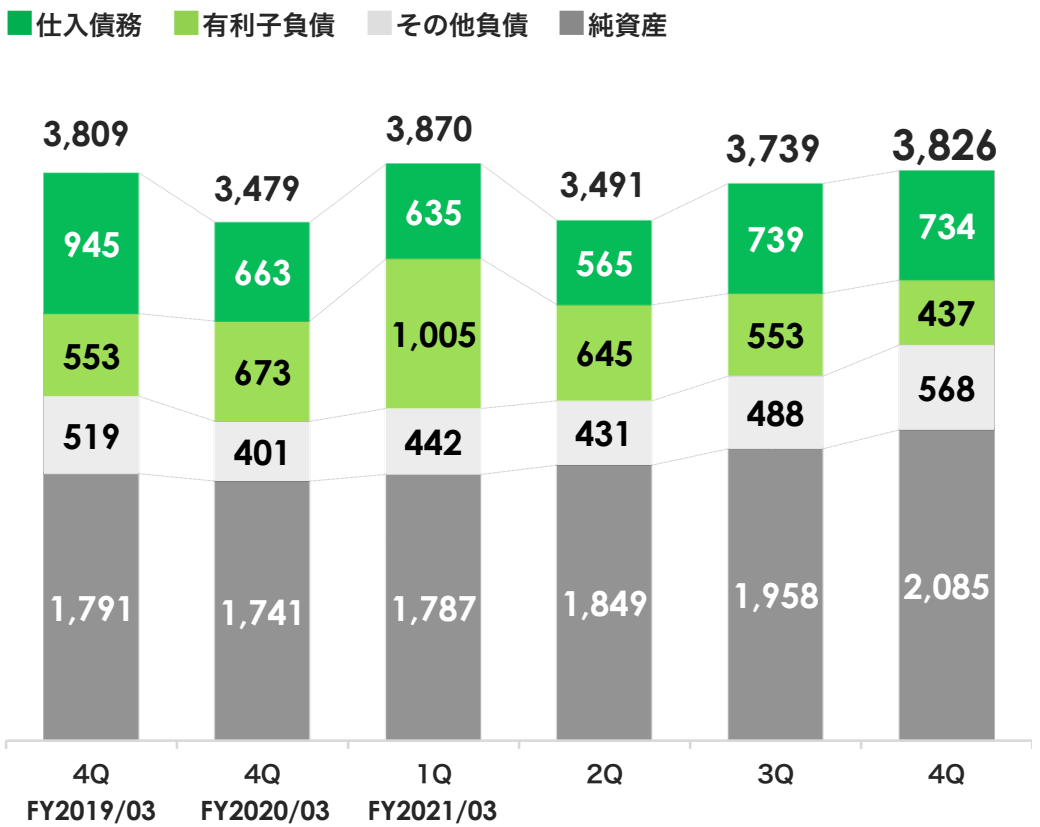
■ 市場拡大する5G（モバイル、サーバー向け）、パッケージ向け販売活動に注力
■ 今期は新製品（Ledia Twin）の売上貢献に期待

財務状況：連結貸借対照表

資産



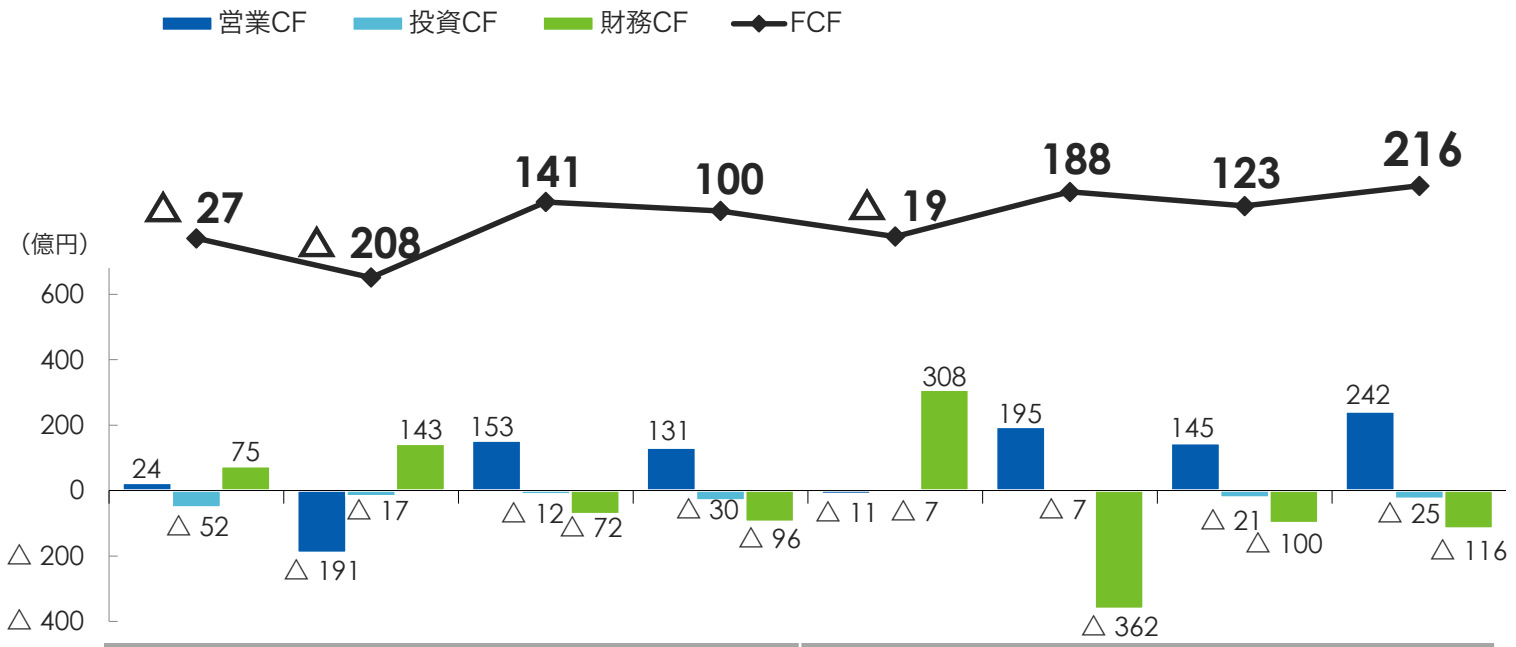
負債および純資産

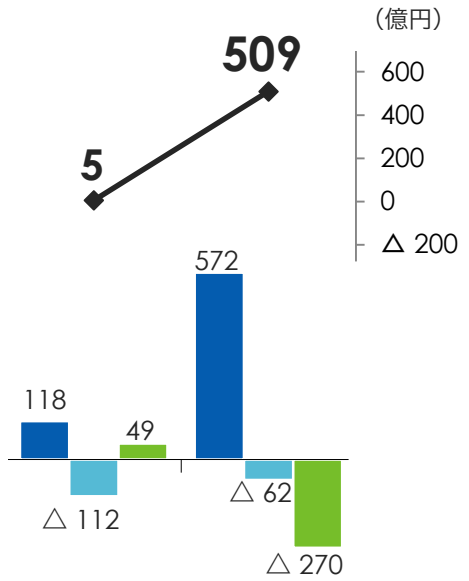


■ 自己資本比率は、50.0%（FY2020/03 4Q）から54.5%にアップ

■ 189億円のネットキャッシュ

財務状況：連結キャッシュ・フロー





（億円）	FY2020/03 1Q	FY2020/03 2Q	FY2020/03 3Q	FY2020/03 4Q	FY2021/03 1Q	FY2021/03 2Q	FY2021/03 3Q	FY2021/03 4Q
営業CF	24	△191	153	131	△11	195	145	**242**
投資CF	△52	△17	△12	△30	△7	△7	△21	**△25**
FCF	△27	△208	141	100	△19	188	123	**216**
財務CF	75	143	△72	△96	308	△362	△100	**△116**

FY2020/03 通期	FY2021/03 通期
118	**572**
△112	**△62**
5	**509**
49	**△270**

※ FCF：フリーキャッシュ・フロー

■ 営業CFは過去最大。3期振りのネットキャッシュポジションへ

FY2022/03 業績予想 (2021年5月11日時点)

(億円)	FY2021/03 実績 上期	FY2021/03 実績 下期	FY2021/03 実績 通期	FY2022/03 予想 上期	FY2022/03 予想 下期	FY2022/03 予想 通期
売上高	**1,427**	**1,776**	**3,203**	**1,820**	**1,905**	**3,725**
SPE	1,074	1,281	2,355	**1,395**	**1,455**	**2,850**
GA	169	204	374	**185**	**195**	**380**
FT	126	220	347	**170**	**180**	**350**
PE	47	56	104	**55**	**60**	**115**
その他および調整	9	12	22	**15**	**15**	**30**
営業利益 **営業利益率**	**64** **4.5%**	**180** **10.1%**	**244** **7.6%**	**175** **9.6%**	**200** **10.5%**	**375** **10.1%**
SPE	87	172	259	**190***	**210***	**400***
GA	△2	7	5	**0***	**5***	**5***
FT	△10	14	4	**0***	**5***	**5***
PE	2	5	7	**5***	**5***	**10***
その他および調整	△12	△20	△32	**△20***	**△25***	**△45***
経常利益	**54**	**172**	**227**	**160**	**185**	**345**
親会社株主に帰属する当期純利益	**33**	**117**	**151**	**110**	**130**	**240**

＊ セグメント別営業利益予想：5億円刻みの「約」表記

注）FY2022/03（通期）想定為替レート>> 1USD＝￥105、1EUR＝￥125
想定為替感応度（通期営業利益ベース）>> 対USD：￥0.6億、対EUR：￥0.1億

FY2022/03 業績予想

その他

（億円）	上期予想（当期実績）	下期予想（当期実績）	通期予想（当期実績）
減価償却費	49 (47)	51 (48)	100 (96)
設備投資額	55 (27)	65 (50)	120 (78)
研究開発費	120 (102)	120 (112)	240 (215)

>>配当予想について

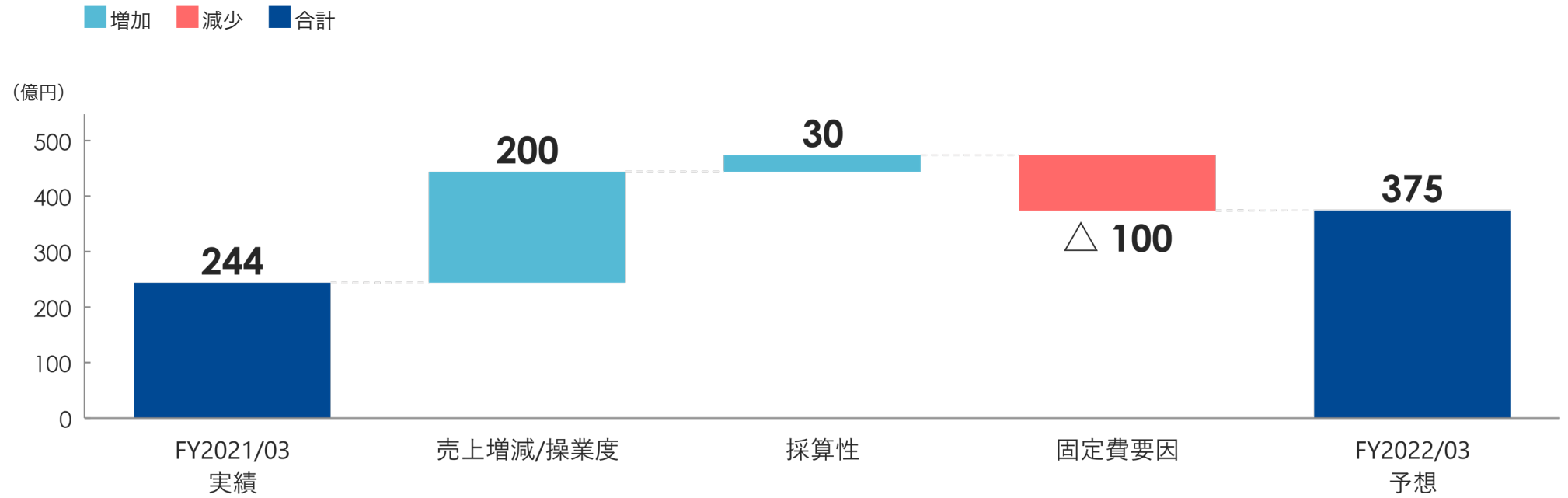
・中期経営計画Value Up 2023で掲げる連結総還元性向30%以上(2022年3月期～)の方針に沿って、株主の皆様へ還元
・親会社株主に帰属する当期純利益の増加および上記方針を踏まえ増配を見込む

（円）	通期（当期予定）
1株当たり配当予想	155（90）

営業利益増減分析

FY2022/03 予想

FY2022/03 予想（FY2021/03 実績比）



※利益要因は、5億円刻みの「約」表記

>>主にSPEの売上増加／操業度アップにより、増益を予想
>>SPEを中心に中期経営計画に沿った採算性改善を進める
>>SPEの良好な市場環境を受けた増産体制の整備、最先端投資に向けた研究開発投資などから、固定費は増加

中期経営計画
“Value Up 2023”

グループ連結目標値に変更なし、目標達成を目指す

	経済的価値の目標	FY2021/03 実績	状況
売上	**4,000億円以上**	3,203億円	>>1年目の目標は着実に達成 >>財務体質の改善は想定以上の進捗 >>ROICの導入によりROEも改善、社内の意識も変化
営業利益率	**15%以上**	7.6%	
ROE	**15%以上**	7.9%	
営業CF	**1,200億円以上（4か年累計）**	572億円	
株主還元	2022年3月期以降 **連結総還元性向30%以上** （2021年3月期は25%以上を継続）	27.7%	

*上記5項目の数値目標はオーガニック・グロースを前提

- **SPE：リモート需要やEV化、DXの流れを受けて強含み**
  - ・新機種投入や最先端技術の開発により、洗浄装置競争力強化への布石を確実に推進中
  - ・S3-3の稼働率・キャパアップや、低収益BUの構造改革などを通じ、収益性をさらに改善させる
- **GA ：コロナ禍の影響を受け弱含み**
  - • 今後の米国、欧州でのPOD化へ進展に期待
- **HD（新規事業）：従来のLS・IMに加えて、複数の新規PJに着手、早期事業化を目指す**

ESG関連の取り組み

E（環境）

- SBT目標の推進（2030年目標達成に向けた、2024年3月期のマイルストーン）
  ・事業活動のCO2排出10%削減／販売製品のCO2排出8%削減（2019年3月期比）
- サステナビリティ・リンク・ローン契約の締結
- 環境適合認定製品の拡充

SCIENCE BASED TARGETS
DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

S（社会）

- 「健康経営優良法人2021 ～ホワイト500～」に認定
- 役割・業績をより処遇に反映する人事制度改定

2021 健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

G（ガバナンス）

- グループリスクマネジメントの強化
  ・当期のSCREENグループ重要リスクの設定
  ・「内部通報制度認証（自己適合宣言登録制度）」に登録
- BCP体制の強化（レジリエントな組織づくり）
- 取締役会の実効性評価実施
  →第三者機関によるアンケートを実施。評価結果の概要をWebに開示（5月末予定）
- 当社初、女性取締役（社外）候補者の選定（6月25日開催の当社株主総会にて決議予定）
  →同志社大学大学院 ビジネス研究科　准教授 奥平 寛子氏

Whistleblowing Compliance Management System



最近のニュース（2021年1月29日～2021年5月11日）

HD

- 京都企業初、サステナビリティ・リンク・ローン契約を締結
- 「健康経営優良法人2021 ～ホワイト500～」に認定
- 京都府立医科大学とSCREEN、AI画像解析を用いた多重免疫染色法でプレシジョン・メディシンを加速
- 京都企業として初めて「内部通報制度認証（自己適合宣言登録制度）」に登録

SPE

- NEDO公募「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／先端半導体製造技術の開発（助成）」への採択

Appendix>>

NEDO公募「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／先端半導体製造技術の開発（助成）」への採択

「先端半導体の前工程技術（微細化技術）の開発」に採択

2nm以降の先端半導体製造プロセスのうち前工程における製造技術（微細化技術）の開発を目指す

- 当社は、洗浄およびアニール技術と装置に関する研究開発を実施する予定

事業内容（NEDOのウェブサイトより）

- 先端半導体製造プロセスのうち前工程に係る製造技術（微細化（More Moore）技術）の開発を実施
- 2nm以降のプロセスノードの先端半導体において求められる高性能な露光・微細加工技術、成膜技術、アニール技術、エッチング技術、洗浄技術等のうち、特に新規開発や大幅な性能向上が必要となる製造・プロセス技術等を開発
  →パイロットラインの構築等を通じて、微細加工を施した実ウェハーによる製造装置の評価・検証を実施し、国内に無い先端性を持つロジック半導体の製造技術を確立

>>半導体洗浄装置のリーディングカンパニーとして、
先端半導体製造技術の開発を通じて、半導体業界のさらなる発展に貢献

Appendix>> セグメント別業績

前期比

（億円）

	FY2020/03 通期	FY2021/03 通期	増減	
売上高	2,305	**2,355**	**50**	**2.2%**
営業利益 営業利益率	161 7.0%	**259** **11.0%**	**98**	**61.1%** **4.0pt**

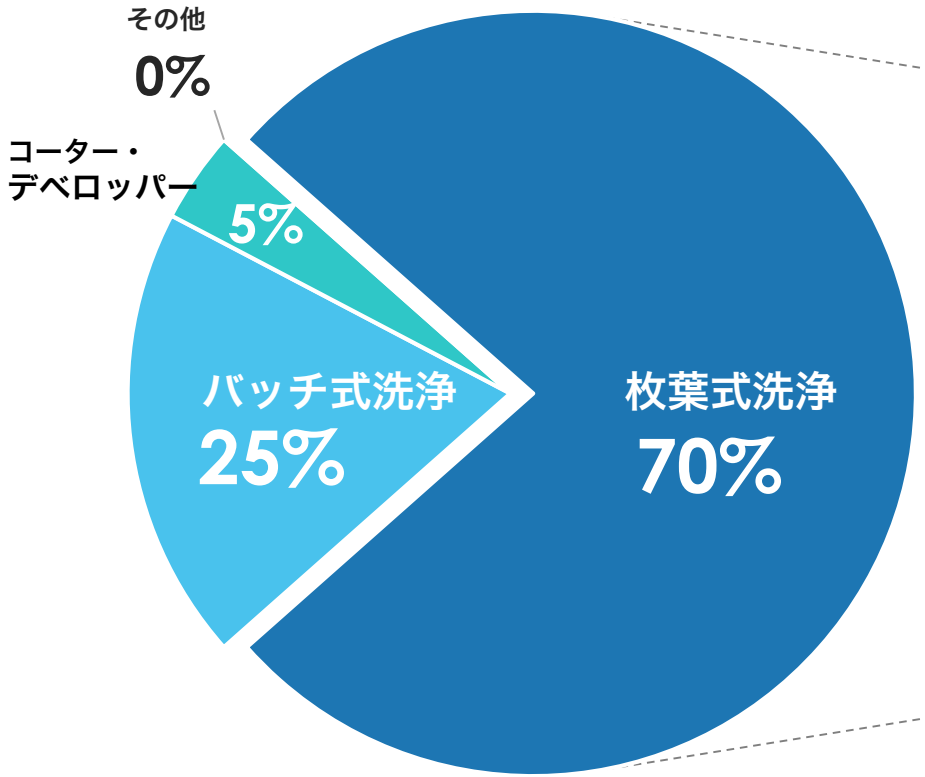
前四半期比

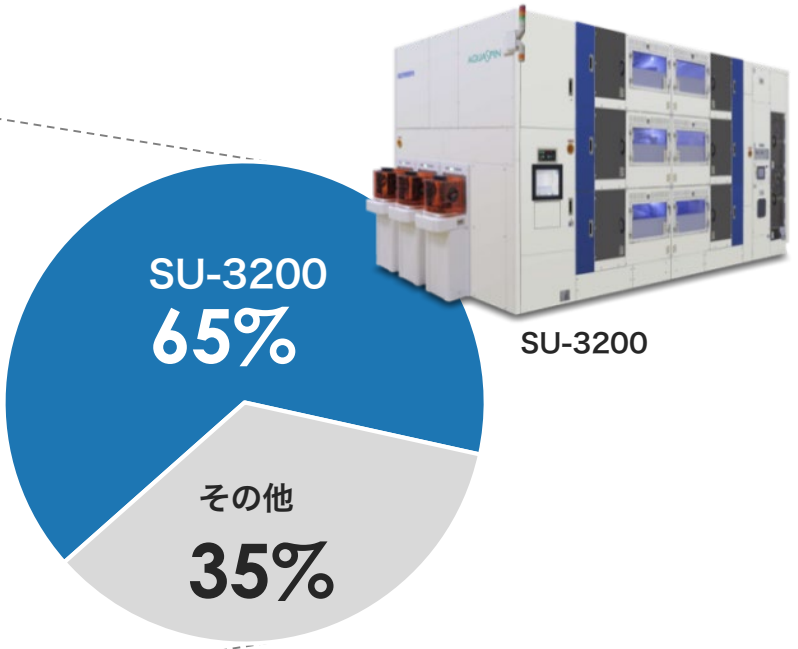
（億円）

	FY2021/03 3Q	FY2021/03 4Q	増減	
売上高	545	**735**	**189**	**34.7%**
営業利益 営業利益率	64 11.9%	**107** **14.7%**	**43**	**66.7%** **2.8pt**

Appendix>> 単独・売上高比率

洗浄装置 製品別売上高比率 - FY2021/03 通期





SU-3200

(%)	FY2018/03	FY2019/03	FY2020/03	FY2021/03
枚葉	65	65	65	**70**
バッチ	30	20	25	**25**
コーデベ	5	10	5	**5**
その他	0	5	5	**0**

※上記比率は、5%刻みの「約」表記

Appendix>> セグメント別業績

前期比

（億円）

	FY2020/03 通期	FY2021/03 通期	増減	
売上高	455	**374**	**△81**	**△17.9%**
営業利益 営業利益率	14 3.2%	**5** **1.4%**	**△9**	**△63.0%** **△1.8pt**

前四半期比

（億円）

	FY2021/03 3Q	FY2021/03 4Q	増減	
売上高	93	**111**	**18**	**19.7%**
営業利益 営業利益率	1 2.1%	**5** **5.0%**	**3**	**181.0%** **2.9pt**

Appendix>> セグメント別業績

前期比

（億円）

	FY2020/03 通期	FY2021/03 通期	増減	
売上高	351	**347**	**△4**	**△1.3%**
営業利益 営業利益率	△25 △7.3%	**4** **1.3%**	**30**	**-** **8.6pt**

前四半期比

（億円）

	FY2021/03 3Q	FY2021/03 4Q	増減	
売上高	71	**149**	**77**	**107.9%**
営業利益 営業利益率	1 2.5%	**13** **8.8%**	**11**	**630%** **6.3pt**

Appendix>> セグメント別業績

前期比

（億円）

	FY2020/03 通期	FY2021/03 通期	増減	
売上高	100	**104**	**3**	**3.7%**
営業利益 営業利益率	△2 △2.6%	**7** **7.4%**	**10**	**-** **10.0pt**

前四半期比

（億円）

	FY2021/03 3Q	FY2021/03 4Q	増減	
売上高	22	**34**	**12**	**57.3%**
営業利益 営業利益率	0 1.4%	**4** **13.6%**	**4**	**1,480.0%** **12.3pt**

Appendix>> 主要数値の変遷

（億円）	FY2017/03	FY2018/03	FY2019/03	FY2020/03	FY2021/03	FY2022/03 予想
売上高	3,002	3,393	3,642	3,232	**3,203**	**3,725**
営業利益	337	427	296	125	**244**	**375**
営業利益率（%）	11.2	12.6	8.1	3.9	**7.6**	**10.1**
総資産	3,006	3,658	3,809	3,479	**3,826**	**-**
自己資本	1,428	1,708	1,791	1,739	**2,083**	**-**
自己資本比率（%）	47.5	46.7	47.0	50.0	**54.5**	**-**
ROE（%）	18.4	18.2	10.3	2.8	**7.9**	**-**
減価償却費	53	57	68	88	**96**	**100**
設備投資額	82	144	240	79	**78**	**120**
研究開発費	177	208	228	215	**215**	**240**
EPS（円）	511.96	608.62	387.10	107.37	**325.21**	**515.42**
期末配当（円）	87	110	97	30	**90**	**155**


Innovation for a Sustainable World